

全ての項目を記入のこと 外部講習は別用紙 職業訓練法人東京土建技術研修センター殿

1.受講者  
 ②ふりがな  
 ④本籍地  
 ⑤性別 男 女  
 ⑥生年月日 昭和 平成 西暦 年 月 日  
 ※②～⑥戸籍に関わる誤記があったら、新しい用紙に書き直して下さい

①支部名  
 ③氏名 (記名押印または自署)  
 ⑦現住所 下  
 ⑧携帯電話 (ない方は自宅)  
 ⑨職種  
 ⑩卒業の最終学歴 中・高・短大・大

⑪就労形態 ※2日間以上の講習は証明を裏面にのりつけ  
 雇用保険加入の被保険者 ※被保険者証コピー添付  
 一人親方労災特別加入者 ※加入証明書コピー添付  
 事業主本人または同居家族・法人役員で雇用保険に加入していない方  
 それ以外の方 (雇用保険に加入していない方)  
 雇用保険事業所番号  
 講習日時点での年齢 過去5年以内に、特定の事業所があった・なかった  
 事業所名 職種 期間 雇用保険 どちらか○

2.事業所 \*特定の事業所がない方は、そのうちの1つを記入 \*一人親方労災特別加入者は記入不要  
 ①ふりがな  
 ②事業所名  
 ③事業主氏名  
 ④住所 下  
 ⑤常用労働者数 名

3.講習 講習番号に○をつける(一つのみ) 講習日 7月13日～14日 会場 技術研修センター・(練馬)支部会館・( )

作業主任者/建設機械 (▲=経験年数必要)	職長/特別教育など (★=事業主印必要)	溶接/受験準備/パソコン
1 木造建築物の組立て等 (▲3年)	14 職長・安全衛生責任者教育(★)	27 ガス溶接技能講習(★)
2 足場の組立て等 (▲3年)	15 足場作業主任者能力向上教育	28 アーク溶接特別教育(★)
3 型枠支保工の組立て等 (▲3年)	16 石綿特別教育	30 プレ準備(★)
4 建築物等の鉄骨の組立て等 (▲3年)	17 石綿特別教育補講	29 学科(★)
5 コンクリート造の工作物の解体等 (▲3年)	18 酸素欠乏・硫化水素	31 製図(★)
6 木材加工用機械 (▲3年)	19 低圧電気	53 プレ準備(★)
7 地山の掘削及び土止め支保工(▲3年)	20 振動工具・刈払機	54 学科(★)
8 有機溶剤(★)	21 自由研削砥石	55 製図(★)
50 特定化学物質(★)	22 丸のこ	32 学科・実地(★)
9 石綿(★)	23 熱中症予防教育	33 実地のみ
10 酸素欠乏・硫化水素危険(★)	24 丸のこ・熱中症(セット)	34 学科(★)
11 玉掛技能講習(★)	25 電動工具安全取扱い教育(セット)(★)	35 実地(★)
12 小型移動式クレーン運転技能講習(★)		36 第二種電気工事士(★)
車両系建設機械 (整地等)技能講習	13-1 小型車両系特別教育修了者コース(▲6カ月)	37 第一種電気工事士(★)
	13-2 運転免許所持かつ小型車両系特別教育修了者コース(▲3カ月)	38
小型車両系建設機械	26 整地等用(★)	39 AutoCAD習得(★)
特別教育(3t未満)	51 解体用(整地等用修了者コース)	40 JW-CAD習得(★)
	52 整地等用+解体用セット(★)	42 Excel(エクセル)基本(★)

4.当該作業の経験 ①期間 いつから 年 月 ～ ②いつまで 年 月  
 ▲印の講習のみ記入 ③年数 年 月間  
 左記が必要年数未滿で建築科等卒業の方のみ 学校名 学科

5.事業主の証明 上記の者を受講させます。また、▲印の講習にあたっては経験年数に間違いありません \*正規雇用ではない方、一人親方労災特別加入者、個人事業主は組合証明印、下も記入  
 ▲★印の講習は必要 事業主の印 (押印または氏名自署) 支部執行委員長 氏名

ない修了証に記録し、記入して正しくはつきり感熱紙不可消え  
 所は、支部へ相談して下さい  
 修了証を一枚ずつ提出して下さい

パソコン講座は写真不要  
 証明写真  
 無背景  
 正面脱帽  
 縦30×横25ミリ  
 裏に氏名を記入  
 裏返してセロテープどめ